

学 生 募 集 要 項

2 0 2 3

入学に関するお問い合わせ先

九州大谷短期大学 入学広報課

〒833-0054 福岡県筑後市蔵数495-1

TEL:0942-53-9900(代表)・FAX:0942-53-9901

URL : <https://www.kyushuotani.ac.jp/> 

E-mail : nyugaku-c@kyushuotani.ac.jp

目 次

■学科・募集人員／入学制度の概要／選抜日程 ……01	■WEB出願にあたっての注意事項 WEB出願について ……11・12
■カレンダー ……02	■合格発表について／個人情報について ……12
■学校推薦型選抜(指定校／公募) ……03・04	■奨学金制度 ……13・14
■自己推薦型選抜 ……05・06	■入学金・納付金／学生寮・アパート等 ……15
■一般選抜 ……07・08	■試験会場案内(本学・地方) ……16
■スカラシップ・チャレンジ ……08	■入試問題の傾向と対策 ……17
■コミュニケーション型選抜 ……09	■学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー) 入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー) ……18
■社会人選抜／職業訓練生選抜／長期履修制度 ……10	

学科・募集人員

学科		入学 定員	入学制度と募集人員					
			学校推薦型 選抜	自己推薦型 選抜	一般選抜	コミュニケーション 型選抜	社会人選抜	職業訓練生 選抜
幼児教育学科		100名	指定校推薦 公募推薦	各学科入学 定員の 15%程度	1期・2期	1期・2期	1期・2期	幼児教育 学科の 若干名
表現学科	演劇放送フィールド	65名	合わせて 各学科 入学定員の 70%程度		合わせて 各学科入学 定員の 10%程度	合わせて 各学科入学 定員の 5%程度	それぞれ 各学科 若干名	
	情報司書フィールド							
仏教学科		10名						

入学制度の概要

入学制度		内 容
専願	指定校推薦選抜	過去の入学実績等に基づいて、本学が「指定校」として依頼した高等学校等の推薦により、入学できる制度です。
	公募推薦選抜	高等学校長の推薦を受けられる方を対象とした、公募制の選抜制度です。
	自己推薦型選抜	自己推薦による選抜制度です。成績上位者に対して入学金が免除されます。
	コミュニケーション型選抜 1期・2期	受験生一人ひとりの多様な能力を評価する選抜制度です。
併願	一般選抜 1期・2期	実技又は学力試験による選抜制度です。成績上位者に対して授業料が免除されます。(1期のみ)
専願	社会人選抜 1期・2期	生涯学習の観点から、社会人の方を積極的に受け入れるための選抜制度です。社会人は入学金が免除されます。
	職業訓練生選抜	公共職業訓練実施機関として、福岡県より職業訓練の委託訓練の決定があった場合、職業訓練生を受け入れる制度です。

選抜日程

●学校推薦型選抜

区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限
指定校推薦選抜 公募推薦選抜	11月2日(水)～11月11日(金)	鹿児島・沖縄 11月25日(金)	12月1日(木)	12月21日(水)
		本学11月29日(火)		

●自己推薦型選抜

区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限
自己推薦型選抜	10月3日(月)～10月11日(火)	10月27日(木)	11月1日(火)	11月16日(水)

●一般選抜

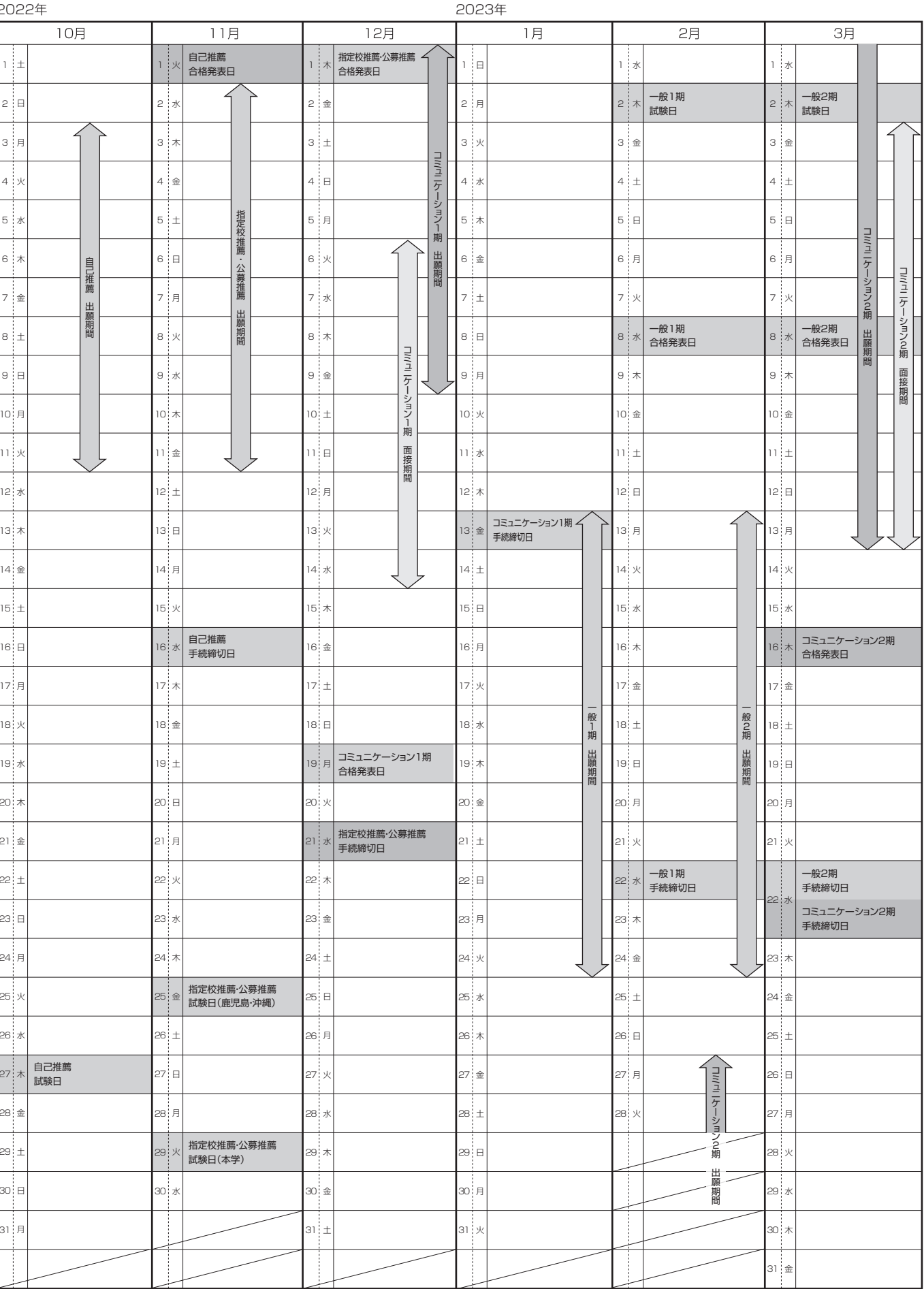
区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限
一般選抜1期	1月13日(金)～1月24日(火)	2月2日(木)	2月8日(水)	2月22日(水)
一般選抜2期	2月13日(月)～2月24日(金)	3月2日(木)	3月8日(水)	3月22日(水)

●コミュニケーション型選抜

エントリー期間	区分	出願期間	面接期間	合格発表日	入学手続期限
9月15日(木)～ 3月13日(月)	1期	12月1日(木)～12月9日(金)	12月6日(火)～12月14日(水)	12月19日(月)	1月13日(金)
	2期	2月27日(月)～3月13日(月)	3月3日(金)～3月13日(月)	3月16日(木)	3月22日(水)

社会人選抜、職業訓練生選抜については、10ページをご参照ください。

カレンダー



指定校推薦選抜

過去の入学実績等に基づいて、本学が「指定校」として依頼した高等学校等の推薦により、入学できる制度です。「指定校推薦選抜募集要項」を指定校へお届けしますので、詳細についてはそれぞれの高等学校の進路指導室にご相談ください。

公募推薦選抜

高等学校長の推薦を受けられる方を対象とした、公募制の選抜制度です。

●出願資格

本学への進学を強く志願し、学業成績・人物ともに優秀であり、選抜の結果合格した場合、必ず本学に入学する者で、次に該当する者。高等学校または中等教育学校を2023年3月卒業見込み、または2022年3月に卒業し、出身高等学校長により推薦された者。

●出願期間・試験会場・試験日・合格発表日

出願期間	試験会場	試験日	開始時間	合格発表日
11月2日(水)～11月11日(金)	鹿児島・沖縄	11月25日(金)	10時00分 (9時50分集合)	12月1日(木)
	本学	11月29日(火)	9時30分 (9時20分集合)	

●選抜方法(全学科・フィールド共通)

選考	内容と評価の基準	時間	配点
作文	○内容 当日示す資料を基に作文を書いていただきます。(600字以内) ○評価の基準 【知 識】(20点)文章表現・漢字を適正に使用でき、指定された文字数に近づけて書くことができる 【思考力】(20点)自らが感じたこと・考えたことを、適切に表現できる	60分	40点
実技 (演劇放送フィールドのみ)	○内容 ことば…試験当日に提示された文章を朗読していただきます。 うごき…試験官が簡単な動作を当日指示します。 指示に従って動いていただきます。 ○評価の基準 ことば…【技 能】(15点)しっかりとした発声、明瞭な発音ができる 【表現力】(15点)人物の背景や感情を理解し、表現することができる うごき…【技 能】(15点)歪みのない立ち方、自然な所作ができる 【表現力】(15点)自由な発想を身体で表現することができる	5分	60点
面接	○内容 面接では次の事項を確認し、総合的に評価します。 ①入学後の目標を持ち、学ぶ意欲があるか ②学位授与の方針及び入学者受け入れの方針を確認できているか ③質問を理解し、適切な受け答えができるか ○評価の基準 【意 欲】(30点)入学後の目標を明確に述べるができる 【主体性】(10点)自分のあり方に向き合い、行動に繋げることができる 【協働性】(10点)他者との関わりを意識し、活動したことを述べるができる 【思考力】(10点)質問に対し、構成を考え答えることができる	10分	60点
書類審査	○内容 志望理由書・調査書・推薦書 ○評価の基準 【志望理由書】 【知識】(10点)基礎的な日本語の読解力・文章力を持つ 【意欲】(20点)事柄を挙げ意欲を明確に説明できている 【調査書】 【知識】(10点)学習成績の状況等により評価	—	40点

※演劇放送フィールドの実技試験会場は、本学の小劇場又はリズム室です。会場を選ぶことはできません。鹿児島・沖縄会場においては、会場の広さを考慮して評価を行います。

●入学手続きについて

手続方法	納入期限	内容
一括手続	12月21日(水)	入学金・前期授業料・前期施設設備費
分納手続	12月21日(水)	入学金
	2月22日(水)	前期授業料・前期施設設備費

- (1)提出された書類・納付金は、理由のいかんにかかわらず返還いたしません。
- (2)大谷リレーションシップ奨学金(13ページ参照)により入学金免除となる場合は、入学手続書類に同封する入学金免除申請書に必要書類を揃え、期限までに提出してください。

合格者はスカラシップ・チャレンジ(授業料免除)の対象となります。詳しくは8ページをご覧ください。

●入学前教育

学校推薦型選抜合格者には、短期大学で学ぶための準備を行っていただくために、入学前教育を実施しています。

自己推薦型選抜

●出願資格

- 選抜の結果合格した場合、必ず本学に入学する者で、次のいずれかに該当する者。
- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、または2023年3月までに卒業見込みの者。
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2023年3月までに修了見込みの者。
 - (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

●入学金免除制度

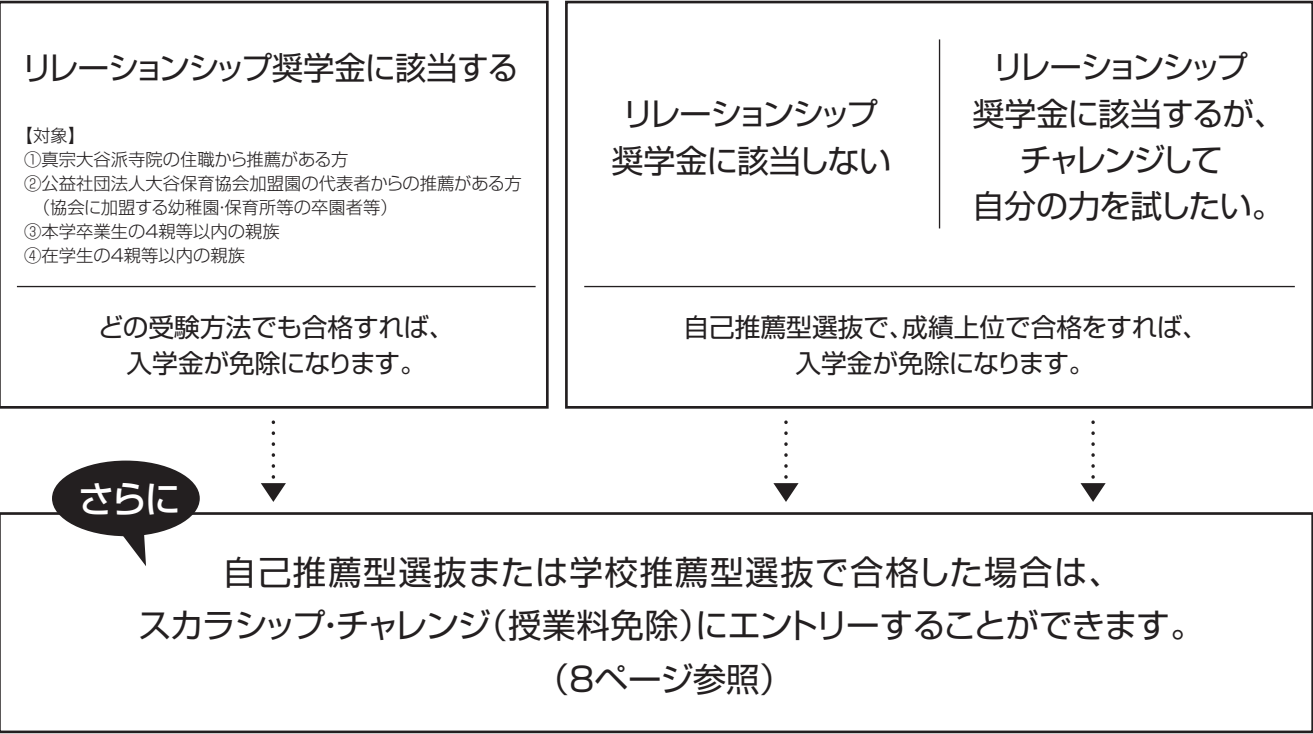
自己推薦型選抜では、合格者の内、一定基準以上の成績上位者に対して、入学金(20万円)が免除されます。

	免除人数
幼児教育学科	7名以内
表現学科 演劇放送フィールド	5名以内
表現学科 情報司書フィールド	2名以内
仏教学科	2名以内

●出願期間・試験会場・試験日・合格発表日

出願期間	試験会場	試験日	合格発表日
10月3日(月)～10月11日(火)	本学	10月27日(木)	11月1日(火)

■奨学金が受けられる受験方法について



●選抜方法(全学科・フィールド共通)

学科・フィールド	選考	内容と評価の基準	時間	配点
幼児教育学科 情報司書フィールド 仏教学科	志望動機のPR	○内容 志望理由書に書いた①志望理由 ②入学後の目標 を面接官に口頭で発表してください。 発表は面接官2名に対し、面接の冒頭で行っていただきます。 志望理由書を自分の言葉で発表できるよう準備をしてください。 ○評価の基準 【思考力】(20点)考えたこと・伝えたいことを、話の構成を考慮してまとめることができる 【表現力】(20点)内容を意識して、聞き手に対する言葉遣いを考慮して話すことができる ○注意事項 志望理由書・メモ・原稿用紙等は試験会場に持ち込めません。 (控室までは可能です)	1分	40点
演劇放送フィールド	プレゼンテーション	○内容 入学への意欲を自由にプレゼンテーションしてください。 ○評価の基準 【思考力】(20点)考えたこと・伝えたいことを、話の構成を考慮してまとめることができる 【表現力】(20点)内容を意識して、聞き手に対する言葉遣いを考慮して話すことができる ○注意事項 機材の使用は不可とします。	1分	40点
	実技	○内容 ことば…試験当日に提示された文章を朗読していただきます。 うごき…試験官が簡単な動作を当日指示します。指示に従って動いていただきます。 ○評価の基準 ことば…【技 能】(15点)しっかりとした発声、明瞭な発音ができる 【表現力】(15点)人物の背景や感情を理解し、表現することができる うごき…【技 能】(15点)歪みのない立ち方、自然な所作ができる 【表現力】(15点)自由な発想を身体で表現することができる	5分	60点
全学科共通	面接	○内容 面接では次の事項を確認し、総合的に評価します。 ①入学後の目標を持ち、学ぶ意欲があるか ②学位授与の方針及び入学者受け入れの方針を確認できているか ③質問を理解し、適切な受け答えができるか ○評価の基準 【意 欲】(30点)入学後の目標を明確に述べるができる 【主体性】(10点)自分のあり方に向き合い、行動に繋げることができる 【協働性】(10点)他者との関わりを意識し、活動したことを述べるができる 【思考力】(10点)質問に対し、構成を考え答えることができる	10分	60点
	書類審査	○内容 志望理由書・調査書 ○評価の基準 【志望理由書】 【知識】(10点)基礎的な日本語の読解力・文章力を持つ 【意欲】(20点)事柄を挙げ意欲を明確に説明できている 【調査書】 【知識】(10点)学習成績の状況等により評価	—	40点

※演劇放送フィールドの実技試験会場は本学の小劇場又はリズム室です。会場を選ぶことはできません。

●入学手続きについて

手続方法	納入期限	内容
一括手続	11月16日(水)	入学金・前期授業料・前期施設設備費
分納手続	11月16日(水)	入学金
	2月22日(水)	前期授業料・前期施設設備費

- (1) 提出された書類・納付金は、理由のいかんにかかわらず返還いたしません。
- (2) 入学金免除となった場合は、入学手続書類に同封する入学金免除申請書を期限までに提出してください。
- (3) 大谷リレーションシップ奨学金(13ページ参照)により入学金免除となる場合は、入学手続書類に同封する入学金免除申請書に必要書類を揃え、期限までに提出してください。

合格者はスカラシップ・チャレンジ(授業料免除)の対象となります。詳しくは8ページをご覧ください。

●入学前教育

自己推薦型選抜合格者には、短期大学で学ぶための準備を行っていただくために、入学前教育を実施しています。

一般選抜

出願資格

- 次のいずれかに該当する者。
- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、または2023年3月までに卒業見込みの者。
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2023年3月までに修了見込みの者。
 - (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

出願期間・試験会場・試験日・合格発表日

区分	出願期間	試験会場	試験日	時間	合格発表日
1期	1月13日(金)～1月24日(火)	本学	2月2日(木)	9時30分 (9時15分集合)	2月8日(水)
2期	2月13日(月)～2月24日(金)		3月2日(木)		3月8日(水)

選抜方法

学科・フィールド別に定めた選抜方法、面接及び書類審査により総合的に評価します。
演劇放送フィールドは、国語又は実技から1科目選択となります。

学科フィールド	選考	内容と評価の基準	時間	配点
幼児教育学科 情報司書フィールド 仏教学科 演劇放送フィールド ※国語と実技のどちらか選択	国語	○内容 国語総合(古文・漢文を除く) ○評価の基準 【知 識】(40点)正確に言葉や語彙、文法を用いることができる 【思考力】(30点)文章から複数の情報を統合し、自身の思考を吟味・構築することができる 【表現力】(30点)設問の意図や条件を踏まえ、心の機微を文章で豊かに表すことができる	60分	100点
演劇放送フィールド ※国語と実技のどちらか選択	実技	○内容 ①30秒以内の自己PR ②1分以内の表現 を行っていただきます。 その後、試験官による質疑を行います。 表現は「歌」「ことば」「うごき」等にて自由に表現してください。 ○評価の基準 【表現力】(100点)自由な発想で表現できている この評価の基準に基づき、演劇放送フィールド専任教員の各専門性による観点から総合的に評価します。 ○注意事項 ・音源を使用する場合は、CDを2枚持参してください(該当部分のみ再生できるよう編集してください)。再生機器は本学にて準備いたします(マイク使用不可)。 ・「歌」により表現する場合は、楽譜を6部持参し全て提出してください。 ・本学が用意する再生機器以外の機材は使用できません。 ・「ことば」等の原稿等を使用した表現をする場合は、使用する用紙を6部持参し全て提出してください。(本を使う場合は、該当部分のみコピーしてください)	10分	100点
全学科共通	面接	○内容 面接では次の事項を確認し、総合的に評価します。 ①入学後の目標を持ち、学ぶ意欲があるか ②学位授与の方針及び入学受け入れの方針を確認できているか ③質問を理解し、適切な受け答えができるか ○評価の基準 【意 欲】(30点)入学後の目標を明確に述べるができる 【主体性】(10点)自分のあり方に向き合い、行動に繋げることができる 【協働性】(10点)他者との関わりを意識し、活動したことを述べるができる 【思考力】(10点)質問に対し、構成を考え答えることができる	10分	60点
	書類審査	○内容 志望理由書・調査書 ○評価の基準 【志望理由書】 【知識】(10点)基礎的な日本語の読解力・文章力を持つ 【意欲】(20点)事柄を挙げ意欲を明確に説明できている 【調査書】 【知識】(10点)学習成績の状況等により評価	—	40点

※演劇放送フィールドの実技試験会場は、小劇場です。更衣室を利用することができます。

入学手続きについて

区分	手続方法	納入期限	内容
1期	一括手続	2月22日(水)	入学金・前期授業料・前期施設設備費
2期	一括手続	3月22日(水)	入学金・前期授業料・前期施設設備費

- (1) 提出された書類・納付金は、理由のいかんにかかわらず返還いたしません。
- (2) 大谷リレーションシップ奨学金(13ページ参照)により入学金免除となる場合は、入学手続書類に同封する入学金免除申請書に必要書類を揃え、期限までに提出してください。

スカラシップ・チャレンジ(授業料免除)

自己推薦型選抜、学校推薦型選抜の合格者(入学手続完了者)および一般選抜1期受験者の中から、授業料免除となる学生を選抜する制度です。スカラシップ・チャレンジへのエントリー方法は、各選抜の合格発表時にお知らせします。一般選抜1期受験者は、一般選抜1期への出願をもってエントリーしたこととみなします。

※採用は1年間です。1年次の後期授業料の納入時に免除します。
また受験者数により採用人数を変更する場合があります。

授業料免除額及び採用人数

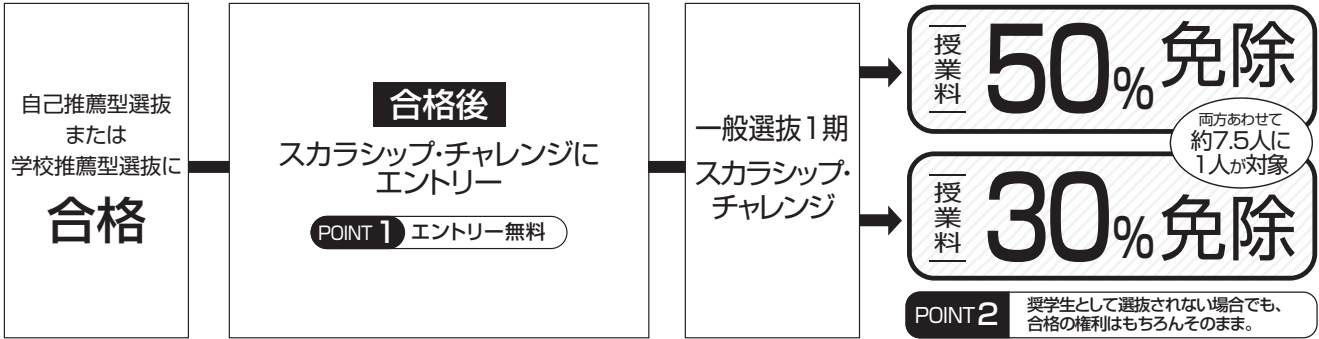
	授業料の50% 32万円	授業料の30% 19万2,000円
幼児教育学科	4名以内	9名以内
演劇放送フィールド	実技 1名以内	実技 1名以内
	国語 1名以内	国語 1名以内
情報司書フィールド	1名以内	1名以内
仏教学科	1名以内	1名以内

試験会場・試験日・採用発表日

試験会場	試験日	採用発表日
本学	2月2日(木)	2月8日(水)

- (1) スカラシップ・チャレンジのエントリー方法は、各選抜の合格発表時にお知らせします。
- (2) 採用結果は、発表日までに本人宛に郵便で通知します。

選抜の流れ



※一般選抜1期受験者は、一般選抜1期への出願をもってエントリーしたこととみなします。

選抜方法は、面接・書類審査を除いた一般選抜と同じ内容です。

採用後の手続きについて

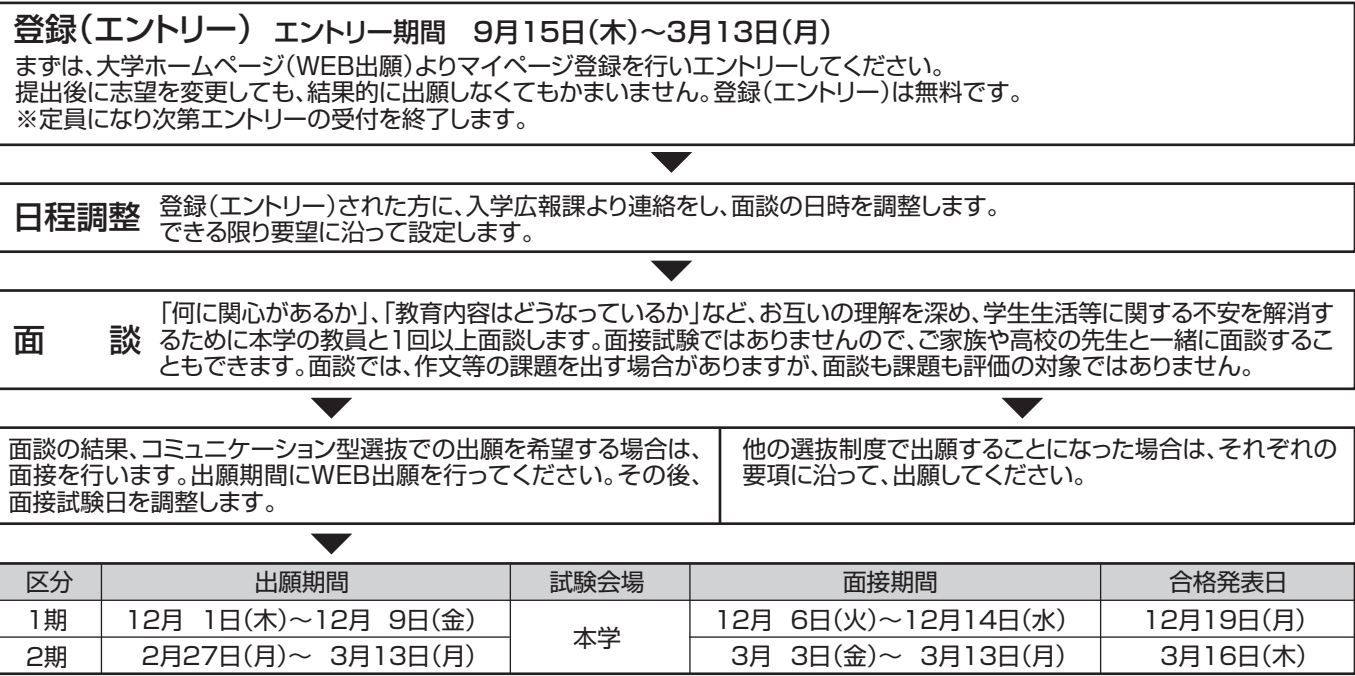
採用通知に同封する授業料免除申請書を期限までに提出してください。

コミュニケーション型選抜

●出願資格

- 選抜の結果合格した場合、必ず本学に入学する者で、次のいずれかに該当する者。
- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、または2023年3月までに卒業見込みの者。
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2023年3月までに修了見込みの者。
 - (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

●選考方法



WEB出願にあたっての注意事項

●九州大谷短期大学では2023年度入学者選抜より、WEBによる出願を開始します。WEB出願により、出願書類（紙媒体）の取り寄せが不要となり、受験生に便利なシステムです。（※調査書など必要書類は郵送する必要があります。）

WEB出願について

STEP 1 事前準備

- ①入試区分等の確認
受験する学科、入試区分、出願期間等を大学案内、募集要項または本学Webサイト「入試情報」のページで確認してください。
- ②ネット環境の準備
インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレットと印刷可能なプリンタを用意してください。
- ③写真データの用意
直近3ヶ月以内に撮影されたもの（正面上半身・脱帽・無背景）
- ④必要書類の準備
必要書類の発行に時間がかかる場合がありますので、事前に準備をしておいてください。（推薦書、調査書）

STEP 2 WEB出願ページにアクセス

- ①大学ホームページ(https://www.kyushuotani.ac.jp/)へアクセス、WEB出願ページよりログイン、または右の二次元バーコードからアクセス
- ②個人情報・マイページ登録
メールが受け取れるよう、ドメイン指定受信(nyugaku-c@kyushuotani.ac.jp)の設定を行ってください。
- ③マイページより出願
出願期間になりましたら、マイページより手続きを行ってください。

STEP 3 入学検定料のお支払い

銀行振込・クレジット払いのどちらかをご選択いただき、検定料をお支払いください。

振込先 筑邦銀行 筑後支店 普通預金 99846 振込先名義 学校法人 九州大谷短期大学	検定料 ¥28,000 ※金融機関のATMでも振り込みできます。 ★振込手数料はご本人負担でお願いいたします。
---	--

STEP 4 必要書類の提出

提出書類は期日内に書留郵便で郵送(出願期間内必着)または持参してください。
必要書類の発送をもって出願完了となります。
持参の場合は下記時間帯に直接持参してください。
平日9:00～16:00(年末年始・祝日を除く)

調査書 [出願資格を証明する書類]	●高等学校卒業見込みの場合は、出身高等学校所定の調査書。（出身高等学校により厳封されたもの。） ●高等学校既卒の場合は、出身高等学校所定の調査書が望ましいが、卒業証明書と成績証明書でも可。 ●大学・短期大学卒業（見込）の場合は、出身大学・短期大学所定の卒業（見込）証明書と成績証明書。 ●専門学校卒業（見込）の場合は、出身高等学校所定の調査書が望ましいが、卒業証明書と成績証明書でも可。 ●高等学校卒業程度認定試験合格者、および大学入学資格検定合格者は、合格（見込）証明書。
推薦書 （学校推薦選抜のみ）	出身高等学校により厳封されたもの。
履歴書 （社会人選抜のみ）	市販の用紙。黒のボールペンを使用して自筆で記入し、写真貼付したもの。 ※コミュニケーション型選抜受験者で社会人選抜の出願資格に該当する方もご提出ください。

STEP 5 発行書類の確認

マイページに受験番号と書類が発行されます。

STEP 6 入学選考

受験番号が確認できるもの(受験票やマイページ)を用意し、試験会場へお越しください。
●受験において特別の配慮を必要とする場合は入学広報課へお問い合わせ下さい。

合格発表について

合格発表日になったら、マイページにて合否を通知いたします。メールに記載されたURLよりマイページにログインし、結果を確認してください。

個人情報について

願書等に記載された、住所・氏名・その他の個人情報は、①願書に不備があった際の連絡、②試験結果の報告、③入学手続関連書類の送付・連絡、④入学式の案内、⑤入学後の各種案内の送付・連絡、⑥高等学校への学生募集活動の中での情報提供や統計的集計を行うためにのみ使用します。

奨学金制度

●大谷リレーションシップ奨学金

開学以来、50年の歩みの中で本学を巣立った学生や、真宗大谷派寺院の寺族・門徒の皆様を支えられ、九州大谷短期大学は2020年度に開学50周年を迎えました。人と人のつながりを大切にし、新たな出遇いを通して、本学と本学に関わる人の発展を願って新しい奨学金制度を設けました。

次のいずれかに該当する方は、入学者選抜試験合格後に手続きを行うと入学金が免除になります。



手 続 き

- 入学者選抜試験に合格後、入学金免除申請書を各入学試験別入学手続期限内に提出してください。
 - 入学金免除申請書には、①の場合は真宗大谷派寺院住職の押印、②の場合は加盟園の代表者の押印、③の場合は卒業生の卒業証明書、④の場合は在学生の在学証明書のいずれかが必要になります。
- ※この制度でいう「真宗大谷派寺院」とは、宗教法人「真宗大谷派」を包括団体とする寺院です。

●本学の奨学金制度

本学では、学ぶ意欲のある人が経済的な理由で進学や修学を断念しなければならないことのないように、下記の奨学金制度を整え支援しています。

東本願寺奨学金 (給付)	出 願 資 格 給 付 額 採 用 人 数 選 考 方 法	2年次在学中の者で、成績優秀であり課外活動やボランティアを積極的に行っている者 15万円程度 4名以下 書類審査・面接
離島及び遠隔地 出身学生の寮費に 関わる奨学金(給付)	出 願 資 格 給 付 額 採 用 人 数 選 考 方 法 対 象 離 島	大谷学寮(女子)に在寮する、本学が認める離島及び遠隔地出身者で、かつ保護者が在住する者 前・後期 各5万円 該当者全員 福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・山口県以外 福岡県(筑前諸島)／佐賀県(玄海諸島) 長崎県(対馬島・壱岐島・平戸諸島・五島列島・壱ノ浦大島・松島・高島) 熊本県(天草諸島)／大分県(姫島・豊後諸島)／宮崎県(島野浦島・南那珂群島) 鹿児島県(長島・甌島・桂島・新島・種子島・屋久島・南西諸島・大島本島・喜界島・徳之島・ 沖永良部島・与論島) 山口県(桂島群島・周防大島諸島・平郡島・熊毛群島・周南諸島・響灘諸島・萩諸島)
九州大谷短期大学 教育後援会奨学金 (貸与)	出 願 資 格 出 願 時 期 給 付 額 採 用 人 数 選 考 方 法	経済的理由により学業の継続が困難な者 随時 当該年度納付金(授業料・施設設備費)の範囲内 若干名 書類審査・面接
九州大谷短期大学 同窓会奨学金 (貸与)	出 願 資 格 出 願 時 期 給 付 額 採 用 人 数 選 考 方 法	経済的理由により学業の継続が困難な者 随時 当該年度納付金(授業料・施設設備費)の範囲内 若干名 書類審査・面接

●高等教育の修学支援新制度(授業料・入学金の免除／減免+給付型奨学金の支給)

経済的な理由で学び続けることをあきらめないよう、「授業料等の減免」と、「給付型奨学金」の2つの支援により意欲のある学生の学びを支える制度です。要件を満たす人全員が支援を受けられます。

対象者・支援額・手続等、詳しくは文部科学省ホームページでご確認ください。
<https://www.mext.go.jp/kyufu/>



自分が支援の対象になるか調べてみてください。(進学資金シュミレーター)



●日本学生支援機構奨学金(貸与)

①定期採用

出 願 資 格	健康で学業・人物ともに優れ、学費の支弁が困難と認められる者		
貸与種別	第一種(無利子)	第二種(有利子)	
貸与月額	自 宅 通 学 53,000円(最高月額) 2万円、3万円、4万円 自 宅 外 通 学 60,000円(最高月額) 2万円、3万円、4万円、5万円	2万円、3万円、4万円、5万円、6万円、7万円、8万円、 9万円、10万円、11万円、12万円の中から選択	
推薦基準	1年生:高校成績3.5以上 2年生:学科上位1/3以内	1年生:出身学校における成績が平均水準以上の人 2年生:大学の成績が平均水準以上	
募集時期	4月(状況によっては10月もある)	選考方法	書類選考・日本学生支援機構による審査

②緊急・応急採用

出 願 資 格	家計を支えている者が失職・破産・会社の倒産・病気・死亡等、または火災・風水害等により家計が急変したため緊急に奨学金の必要が生じた者		
貸与種別	緊急採用(第一種)無利子	応急採用(第二種)有利子	
貸与月額	自 宅 通 学 53,000円(最高月額) 2万円、3万円、4万円 自 宅 外 通 学 60,000円(最高月額) 2万円、3万円、4万円、5万円	2万円、3万円、4万円、5万円、6万円、7万円、8万円、 9万円、10万円、11万円、12万円の中から選択	
推薦基準	第一種の学力を満たす人でなくても学業を確実に修了できる見込みの人	定期採用第二種の学力基準よりゆるやか	
募集時期	随時	選考方法	書類選考・面接・日本学生支援機構による審査

●その他の奨学金制度

福岡県保育士・ 介護福祉士等 修学資金 (2021年度情報)	出 願 資 格	保育士・介護福祉士養成校の学生に対して、入学時と就職時に各20万円、在学中は月に5万円が貸与され、卒業後5年間(過疎地域は3年間)、福岡県内で保育士・介護福祉士としての業務に従事すれば、返還が免除される(他県についてはお問い合わせください)。 ※高等教育の修学支援新制度などと併用する場合、採用状況によって申請額が調整される事があります。
	採用人数	幼児教育学科 24名。福祉学科・専攻科 9名。(2021年度実績)
生命保険協会 介護福祉士養成 奨学金(給付)	出 願 資 格	福祉学科2年生に在籍し、将来介護専門職として活躍する志をもち、学業・人物ともに優秀、かつ健康であり、修業において経済的援助を必要とする学生。
	給 付 額	月額20,000円
	採用人数	1名
	選考基準	①学内選考 ②生命保険協会選考
交通遺児奨学金	出 願 資 格	保護者が交通事故による死亡、または後遺障害で働けないため教育費に困っている者。
あしなが育英会	出 願 資 格	保護者が病気または災害による死亡、または後遺障害で働けないため教育費に困っている者。

- (1)上記の奨学金制度の他に、各都道府県市町村などが、その地方出身の学生を対象に行っている奨学金制度があります。出願に際しましては、各教育委員会にお問い合わせください。
- (2)本学の入学者、または在学者は、国の教育ローンも利用することができます。融資額は学生1人につき350万円以内、返済期間は15年以内です。お問い合わせはJFC日本政策金融公庫教育ローンコールセンター (TEL:0570-00-8656)

入学金・納付金

●入学金 200,000円

●学 費

	前 期	後 期	備 考
授 業 料	320,000円	320,000円	前期の授業料と施設設備費は入学手続期限内に納入していただきます。
施 設 設 備 費	125,000円	125,000円	
冷 暖 房 費	4,000円	3,000円	
計	449,000円	448,000円	

●課程履修費等

	前 期	後 期	備 考
幼 児 教 育 学 科	26,100円	25,500円	学科ごとに金額と内容が異なる諸費用です。 学科実習費、研修旅費、公演費用等が含まれます。
表現学科(演劇放送)	54,000円	34,000円	
表現学科(情報司書)	52,000円	24,000円	
仏 教 学 科	27,000円	68,000円	

●委託徴収金

	前 期	後 期	備 考
諸 会 費	45,000円	25,000円	学生自治会費、学会費、後援会費等

※上記のほか、教科書・教材購入費が別途必要です。

詳細については、総務課までお問い合わせください。 TEL:0942-53-9900(代表) 0942-53-9898(総務課)

学生寮・アパート等

●学生寮

(1) 本学には女子学生専用の学生寮があり、自宅通学以外は入寮を奨励しています。

(2)部屋数に限りがあり調整させていただくこともありますので、あらかじめご了承ください。

学生寮の名称	第1大谷学寮	
施設設備の概要	・洋室約20㎡(机、椅子、ベッド、タンス、エアコン、ベランダ) ・台所、風呂、洗面所、洗濯機、トイレは共同使用 ・インターネットは事務室に設置 ・Wi-Fi利用可 ※夏期・冬期・春期の長期休暇中は、閉寮期間がありますので、ご了承ください。	
	1人部屋	備 考
入 寮 費(入 寮 時)	40,000円	・寮費と維持費については、原則として年に2回(4月・9月)納入していただきます。 ・食費については、実費徴収となります。 左記の表は月平均の参考額です。
寮 費(4月・9月)	各100,000円	
維 持 費(4月・9月)	各40,000円	
共 益 費(月 額)	500円	
光熱水費(月 額)	3,000円	
食 費(月 平均)	16,000円～22,000円	

●アパート等

(1) アパートへの入居を希望される受験生には、学生支援課で紹介します。

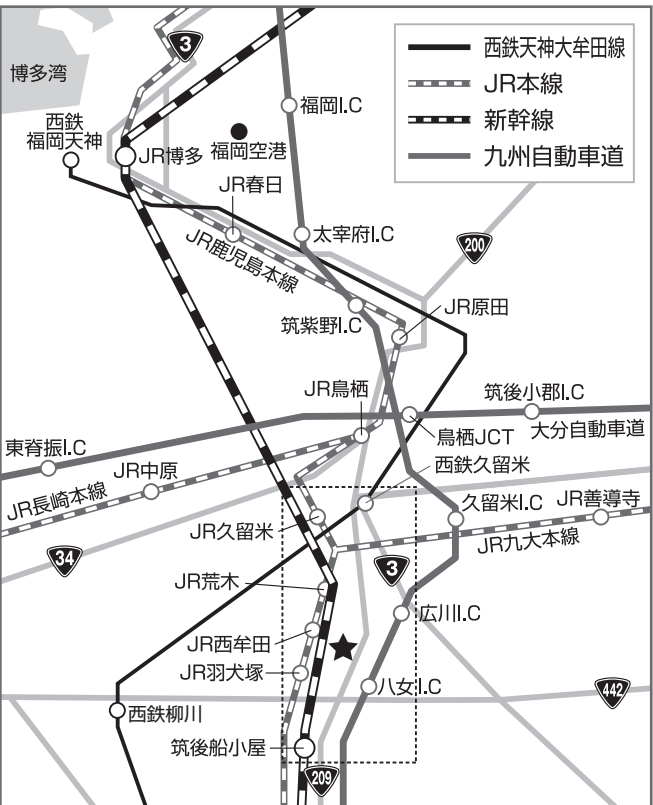
(2) 詳細については学生支援課までお問い合わせください。 TEL:0942-53-9900(代表) 0942-53-9897(学生支援課)

試験会場案内

●本学試験会場

〒833-0054 福岡県筑後市蔵数495-1 TEL:0942-53-9900

JR他路線地図



西鉄久留米駅よりバスご利用の場合

西鉄久留米駅バスセンター7番のりば「行き先番号50番・53番(約24分)JR羽犬塚駅行・船小屋行・筑後船小屋駅前行」乗車、バス停「九州大谷短大前」下車すぐ。

JR羽犬塚駅よりバスご利用の場合

JR羽犬塚駅バスのりば「行き先番号50番・53番(約12分)JR久留米駅行(西鉄久留米バスセンター経由)」乗車、バス停「九州大谷短大前」下車すぐ。

博多駅方面よりJRご利用の場合

博多駅、JR鹿児島本線「下り快速+普通(約48分)」乗車、西牟田駅下車、徒歩約20分。

大牟田方面よりJRご利用の場合

大牟田駅、JR鹿児島本線「上り快速+普通(約30分)」乗車、西牟田駅下車、徒歩約20分。

九州自動車道

八女ICより約15分、広川ICより約10分

本学周辺の宿泊施設

- | | | |
|----------------------------|------------------|----------------|
| ●ホテルアベニュー筑後……筑後市山ノ井松原213-1 | TEL:0942-54-2111 | (JR羽犬塚駅より徒歩1分) |
| ●ホテルエルモント……………筑後市山ノ井138-22 | TEL:0942-53-2008 | (JR羽犬塚駅より徒歩1分) |
| ●久留米ホテルエスプリ……久留米市東町339 | TEL:0942-31-1300 | (西鉄久留米駅より徒歩1分) |
| ●ハynesホテル久留米……久留米市天神町1-6 | TEL:0942-32-7211 | (西鉄久留米駅隣接) |
| ●ホテルA Z……………筑後市熊野58-1 | TEL:0942-52-9901 | (本学より徒歩10分) |

●地方試験会場

2022年11月25日(金)／公募推薦選抜……午前 9時50分集合
指定校推薦選抜…午前11時15分集合



入試問題の傾向と対策

過去3年の公募推薦選抜「作文」、一般選抜「国語」の入試問題の分析と学習方法について、また、表現学科演劇放送フィールドの「実技」試験について紹介します。入試対策にぜひご活用ください。

●公募推薦選抜「作文」出題傾向

当日示す資料を見て、あなたが感じたこと、考えたことを書いてください。絵画やイラスト、随筆、新聞コラム等から出題されています。試験時間は60分。文字数は600字以内です。
作文は小論文ではありませんので、必ずしも理論立てて書く必要はありません。読む相手を想定し、適切な漢字を用いて、600字の中で表現してください。

●一般選抜「国語」出題傾向

出題範囲「国語総合」(古文・漢文を除く)
「大問」は3題が基本で「小説」「論説文」「随筆」から出題されています。解答形式は、「択一式」と「記述式」の併用型。回答時間は60分です。問題文の文章量は600～1000文字程度。設問は内容理解を問うものが多く、読解力が試されます。
「小問」は各4～5問程度、回答数は6～17程度でバラつきがあります。「説明記述(25～50文字程度で例年2～3問の出題)」の他、「抜き出し問題」「空所補充」「指定文字記述」「換言説明」等があります。また、「漢字(読み・書き)」「接続詞」等の「知識問題」などが出題されています。

●公募推薦選抜・自己推薦型選抜「実技」

- ことば
当日、ことばの課題(戯曲作品の台詞の一部等)が控室で配布されます。暗記する必要はありません。試験の順番がくるまで目を通しておいってください。試験官の指示の通り朗読します。
- うごき
試験官が、簡単な動作を指示しますので、その通りに動いてください。舞台の上を「歩く」といった簡単な内容です。

学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)	入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー)
【全学】 ■社会生活に必要な知識・技能を学び、表現することを通して、社会を生きる自信を身につける。【生活の基礎】 ■社会における課題を考察し、表現することを通して、社会人基礎力を身につける。【社会の基礎】 ■人間の学びを通して、人生を主体的に生きていく力を身につける。【人間の基礎】	【全学】 ■基礎的な日本語の読解力・文章力を持つ者。【知識・技能】 ■自分自身を問い、共に人間としての成長を願う者。【主体性・協働性】
【幼児教育学科】 ■子どもに関わる人としての知識・技能の習得を通し、自らの課題を発見することができる。 ■子どもの自由な表現を受けとめ、自己を問うことができる人(保育者)となる。 ■人間として生きていくために、保育・幼児教育に関する学びを通して深い人間理解をもち、自他共に受けとめることのできる人となる。	【幼児教育学科】 ■自分で物事を考える思考力を持ち、子どもに関する学びに意欲のある者。【思考力・表現力・意欲】
【表現学科 演劇放送フィールド】 ■表現者としての知識・技能の習得を通し、自らの課題を発見することができる。 ■演劇の学びを通して、他に共感し、協働し、場を動かし、また人間を表現することのできる人となる。 ■人間として生きていくために、演劇に関する学びを通して深い人間理解をもち、自他共に受けとめることのできる人となる。	【表現学科 演劇放送フィールド】 ■基本的な発声と動きができる者。【技能】 ■自分で物事を考える思考力を持ち、表現や演劇に関する学びに意欲のある者。【思考力・表現力・意欲】
【表現学科 情報司書フィールド】 ■司書に関する知識・技能の習得を通し、自らの課題を発見することができる。 ■司書としてのコミュニケーションの学びを通して、人に寄り添い、共感することのできる人となる。 ■人間として生きていくために、司書に関する学びを通して深い人間理解をもち、自他共に受けとめることのできる人となる。	【表現学科 情報司書フィールド】 ■自分で物事を考える思考力を持ち、司書に関する学びに意欲のある者。【思考力・表現力・意欲】
【仏教学科】 ■真宗・仏教の知識・技能の習得を通し、自らの課題を発見することができる。 ■自分で聖教を読むことが出来、どこまでも聞き手に寄り添う法話のできる人となる。 ■人間として生きていくために、仏教の学びを通して深い人間理解をもち、自他共に受けとめることのできる人となる。	【仏教学科】 ■自分で物事を考える思考力を持ち、真宗・仏教の学びに意欲のある者。【思考力・表現力・意欲】